

安全データシート (SDS)

1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称 アヅミン混合炭酸カルシウムマグネシウム
製品コード 2024 15粒状園地土壌改良用混合肥料 (粒状アヅミン苦土石灰10%)
会社名 全国農業協同組合連合会
担当部門 耕種資材部
住所 〒100-6832 東京都千代田区大手町1-3-1 JABビル33F
電話番号 03-6271-8285
FAX番号 03-5218-2536
電子メールアドレス zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡先 03-6271-8285
推奨用途及び使用上の制限：肥料用及び肥料原料用。肥料用途以外には使用しないで下さい。

2. 危険有害性の要約

GHS分類	炭酸カルシウムマグネシウム 石英 (結晶性シリカ)	アヅミン		
物理化学的危険性	爆発物	データなし	分類対象外	
	可燃性ガス	データなし	分類対象外	
	エアゾール	データなし	分類対象外	
	酸化性ガス	データなし	分類対象外	
	高压ガス	データなし	分類対象外	
	引火性液体	データなし	分類対象外	
	可燃性固体	データなし	区分に該当しない	
	自己反応性化学品	データなし	分類対象外	
	自然発火性液体	データなし	分類対象外	
	自然発火性固体	データなし	区分に該当しない	
	自己発熱性化学品	データなし	区分に該当しない	
	水反応可燃性化学品	データなし	区分に該当しない	
	酸化性液体	データなし	分類対象外	
	酸化性固体	データなし	分類できない	
	有機過酸化物	データなし	分類対象外	
	金属腐食性化学品	データなし	分類できない	
	鈍性化爆発物	データなし	—	
	健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	データなし	分類できない
		急性毒性 (経皮)	データなし	分類できない
		急性毒性 (吸入：気体)	データなし	区分に該当しない
急性毒性 (吸入：蒸気)		データなし	分類できない	
急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)		データなし	分類できない	
皮膚腐食性/刺激性		データなし	区分2	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性		データなし	区分1	
呼吸器感作性		データなし	分類できない	
皮膚感作性		データなし	分類できない	
生殖細胞変異原性		データなし	区分2	
発がん性		データなし	区分1A	
生殖毒性		データなし	分類できない	
生殖毒性・授乳影響		データなし	データなし	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)		データなし	区分3	
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)		データなし	区分1 (呼吸器、免疫系、腎臓)	
誤えん有害性	データなし	分類できない		
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	データなし	分類できない	
	水生環境有害性 長期 (慢性)	データなし	分類できない	
	オゾン層への有害性	データなし	—	

GHSラベル要素

絵表示 (ピクトグラム)



注意喚起語	危険	発がんの恐れ
危険有害性情報	H350 H372	長期にわたる、又は反復暴露による臓器の障害 (呼吸器, 免疫系, 腎臓)
注意書き		
安全対策	P280 P264 P260	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること 取り扱い後は水でよく洗うこと 粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと
応急措置	P302 P304 P308	皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当をうけること 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、 呼吸しやすい姿勢で休息させること。 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること
保管	P405	施錠して保管すること。
廃棄	P501	内容物/容器を地域の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 化学物質 混合物-1粒体
 化学名又は一般名 アヅミン炭酸カルシウムマグネシウム
 分類に寄与する不純物及び安定化添加物

組成物質名	CAS登録番号	化審法官報公示整理番号	安衛法	濃度又は濃度範囲 (%)
炭酸カルシウムマグネシウム	16389-88-1	—	—	80以上
結晶性シリカ	14808-60-7	1-548	公表	5 以下
アヅミン	—	—	—	10
バインダー	—	—	—	—

製品は天然の鉱物を原料としており、不純物としてシリカを含有しております。
 バインダーは木質バルブ排出品、発酵培養排出品を使用しております。
 アヅミンの成分情報

組成物質名	CAS登録番号	化審法官報公示整理番号	安衛法	濃度又は濃度範囲
腐食酸マグネシウム塩	—	—	—	55～70
二酸化ケイ素	60676-86-0	(1)-548	公表	4～10
酸化鉄	1309-37-1	(1)-375	公表	2～8
酸化アルミニウム	1344-28-1	(1)-23	公表	2～7
水分	7732-18-5	—	—	13～20

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	多量の水で洗うこと 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断／手当てを受けること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトを容易に外せる場合は外して、洗浄を続けること 直ちに医師の診断をうけること
飲み込んだ場合	速やかに口をすすぎ、直ちに医師の手当、診断を受けること。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。
医師に対する特別な注意事項	特になし

5. 火災時の措置

適切な消火剤	不燃
火災時の特有の危険有害性	不燃性であり、それ自身は燃えないが、加熱されると分解して炭酸ガスを発生する。 加熱により容器が爆発するおそれがある。
特有の消火方法	少量の場合は、乾燥砂等で被覆し、窒息消火する。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消火作業の際は、適切な空気呼吸器を含め、適切な化学用保護衣を着用する

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や粉じん、ミストの吸入を避ける。
環境に対する注意事項	粉じんの発生、拡散を防ぎ、河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	飛散、こぼれた物質を乾燥容器内に掃き入れる。
二次災害の防止策	排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	技術的対策 衛生対策 接触回避	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 適切な局所排気の実施
保管	安全な保管条件 安全な容器包装材料	容器を密閉し、涼しい乾燥した場所に保管すること。 特になし

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度		炭酸カルシウムマグネシウム：設定されていない 結晶性シリカ：E = 3.0 / (1.19Q + 1)E 管理濃度 (mg/m ³)Q: 当該粉じんの遊離けい酸含有率 (%) アヅミン：設定されていない
許容濃度	日本産衛学会 ACGIH	第3種粉塵：その他の無機及び有機粉塵（吸入性粉塵）3mg/m ³ （総粉塵）10mg/m ³ □ 結晶性シリカ:0.03 mg/m ³ (吸入性結晶性シリカ) 炭酸カルシウム：TLV-TWA2mg/m ³ 炭酸マグネシウム：データなし 結晶性シリカ:0.025 mg/m ³ (吸入性結晶性シリカ) アヅミン：設定されていない
設備対策		工程の密閉化、局所排気、その他の設備対策を使用する。
保護具	呼吸用保護具 手の保護具 眼、顔面の保護具 皮膚及び身体の保護具	防塵マスク 保護手袋 保護眼鏡（ゴーグル） 顔面用の保護具、保護衣、安全靴等の保護具を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態	物理状態	炭酸カルシウムマグネシウム	アヅミン	バインダー
	色	白色～灰色結晶性	黒褐色	黒褐色
	臭い	無臭	特有の臭い	特有の臭い
		固体/粉末	粉末	液体

融点・凝固点	データなし	データなし	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし	データなし	データなし
可燃性	不燃性	600℃以上で発火	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	不燃性	粉塵爆発の可能性あり	データなし
引火点	不燃性		データなし
分解温度	900℃で分解して二酸化炭素を排出し、酸化カルシウムマグネシウムになる 僅かに溶ける		データなし
溶解度		214mg/ℓ (水)	
密度及び／又は相対密度	2.7～2.8	0.8 (嵩)	データなし

1 0. 安定性及び反応性

反応性	安定。酸と反応して炭酸ガスを発生する。
化学的安定性	データなし
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	酸、熱

1 1. 有害性情報

	炭酸カルシウムマグネシウム	アヅミン
急性毒性 (経口)	経口マウス LD50 6450mg/kg	
皮膚腐食性／刺激性	ラビット 500mg/24 h 以上	
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	ラビット 750µg/24 h 以上	酸化鉄で、ヒトで corrosive(IUCLID(2000))との記載に基づき、区分1とした。
呼吸器感作性	データなし	
皮膚感作性	データなし	酸化鉄で、ヒトで発赤が生じ、moderateな刺激性がある (ICSC(J)(2004)、IUCLID(2000))との記載に基づき、区分2とした。
生殖細胞変異原性	炭酸カルシウム・炭酸マグネシウム：データ不足	
発がん性	結晶性シリカ：区分 2 炭酸カルシウム・炭酸マグネシウム：データ不足	
生殖毒性	結晶性シリカ：区分 1A データ不足	
生殖毒性・授乳影響	データ不足	
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	データ不足	酸化鉄で、ヒトで咳が見られ、息苦
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	結晶性シリカ：区分1 ヒトにおいて、多くの疫学 研究において、本物質の 職業ばく露と呼吸器への 影響 (珪肺症、肺がん、 肺結核) が確認されてい る。	酸化鉄で、ヒトで胸部X線所見に 異常を生じるが、臨床的に問題は ないとの記載 (ACGIH(200D)、 および肺に蓄積すると鉄症になる が、良性のものであり線維症に進展 しないとの記載(ACG玉H(2001)) がある。また、曝露により金属熱に かかることがあるとの記載 (IUCLID(2000))に基づき、急性
誤えん有害性	データ不足	

1 2. 環境影響情報

	炭酸カルシウムマグネシウム	アヅミン
生態毒性	水生環境有害性 (短期/急性) 水生環境有害性 (長期/慢性)	データなし データなし
残留性・分解性	データなし	データなし
生態蓄積性	データなし	データなし
土壌中の移動性	データなし	データなし
オゾン層への有害性	データなし	データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと
汚染容器及び包装	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること

1 4. 輸送上の注意

	炭酸カルシウムマグネシウム	アヅミン
国際規制	国連番号 品名 (国連輸送名)	該当しない 無

その他の安全対策 国内規制	国連分類（輸送における危険有害性クラス）	無	無
	副次危険	無	無
	容器等級	無	無
	海洋汚染物質	該当しない	該当しない
	MARPOL73/78附属書Ⅱ及び IBCコードによるばら積み 輸送される液体物質	該当しない	該当しない
	海上規制情報	該当しない	該当しない
	航空規制情報	該当しない	該当しない
	陸上規制情報	該当しない	該当しない
	特別な安全上の対策 その他（一般的）注意 緊急時応急措置指針番号	輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。 なし	
	15. 適用法令		
労働安全衛生法	炭酸カルシウムマグネシウム： アヅミン：	非該当 シリカ・酸化鉄・酸化アルミニウム：名称等を表示すべき危険有害物（法第57条の1、施行令第18条別表第9） シリカ・酸化鉄・酸化アルミニウム：名称等を通知すべき危険有害物（法第57条の1、施行令第18条別表第9）	
肥料取締法	アヅミン：	肥料第3条 八 苦土肥料（登録番号第83968）	
地力増進法	アヅミン：	第11条 第1項 三腐植酸質資材	
じん肺法		法第2条、施行規則第2条別表 粉塵作業	
船舶安全法		該当しない	
航空法		該当しない	
消防法		該当しない	
外国為替及び外国貿易管理法		該当しない	
化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）		該当しない	
毒物及び劇物取締法		該当しない	
16. その他の情報			
分類実施日	平成27年度（2015年度）	分類ガイダンス：Ver.1.1（GHS 4版, JIS Z7252:2014）	
参考文献	1) 職場の安全サイト（厚生労働省） 2) 化学物質総合情報提供システム（NITE-CHRIP） 3) 令和3年度（2021年度） 厚生労働省・経済産業省・環境省によるGHS分類結果（NITE） 4) 製品安全データシート アヅミン（デンカ株式会社）		
<p>本安全データシートは作成年月日時点の情報に基づき記載されておりますが、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。 また記載事項は、通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。□</p> <p>本SDSは、上田石灰製造株式会社の情報を元に作成しました。該当物質については、下記にお問い合わせください。</p>			
会社名	上田石灰製造株式会社		
住所	岐阜県大垣市赤坂町3751番地		
電話番号	0584-71-1133(代)		
FAX番号	0854-71-5161		
緊急連絡先	0584-71-1131（営業部直通）		